

学習と研究のための文法精説

现代日语 应用语法

谷胜军 编著



北京语言大学出版社
BEIJING LANGUAGE AND CULTURE
UNIVERSITY PRESS

(京)新登字 157 号

图书在版编目 (CIP) 数据

现代日语应用语法 / 谷胜军编著.

—北京: 北京语言大学出版社, 2007.1

ISBN 978-7-5619-1682-7

I. 现…

II. 谷…

III. 日语—语法

IV. H364

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2006)第 075830 号

书 名: 现代日语应用语法

责任印制: 乔学军

出版发行: 北京语言大学出版社

社 址: 北京市海淀区学院路 15 号 邮政编码: 100083

网 址: www.blcup.com

电 话: 发行部 82303648 / 3591 / 3651

编辑部 82303393

读者服务部 82303653 / 3908

印 刷: 北京中科印刷有限公司

经 销: 全国新华书店

版 次: 2007 年 1 月第 1 版 2007 年 1 月第 1 次印刷

开 本: 889 毫米×1194 毫米 1/32 印张: 13.25

字 数: 391 千字 印数: 1-5000 册

书 号: ISBN 978-7-5619-1682-7/H·06130

定 价: 28.00 元

凡有印装质量问题, 本社负责调换, 电话: 82303590

前 言

本书对日语语法所包括的文章、句子、单词以及各类品词等作了全面系统的介绍。

对日语语法中较难掌握的形式名词、补助动词、助动词、助词以及敬语等作了重点而详尽的分析。

对日语语法中的特殊语法现象、习惯用法作了比较准确的阐述。

对日语语法中的类义或相关表现形式的微妙区别也作了较为细致的辨析。

为了更好地加深读者对某些用法的理解,在部分句型之后添加上了少量的日语解释。

本书中采用的例句都是日本人的日常用语,通俗易懂、切合实际。例句具有实证性,对语言规则的运用起到理解、帮助的作用。

本书可作为大专院校日语专业学生学习、日语教师教学以及日语自学者学习的参考书。

本书在编写过程中曾得到原东北师范大学外国语学院谷学谦教授的热情指导、真诚帮助,在此向老前辈表示衷心谢意!

由于本人学识浅薄,书中难免有错误和不足之处,尚祈前贤、同仁以及各位读者不吝赐教,予以指正。

谷胜军

2006年6月

目 录

第一章 语言与语法	1
1. 语言的成立	1
2. 语法与语言	1
3. 文章的成立	2
4. 语法的单位	4
第二章 文章	6
1. 文章的形式	6
2. 文章的构成	6
2.1 主题	7
2.2 构想	7
2.3 段落	7
2.4 趣旨	8
第三章 句子	10
1. 句子的形式	10
2. 句子与句节(连句节)	11
2.1 句节的形式	12
2.2 接续形句节和完了形句节	12
3. 句子成分	13
3.1 主语和谓语	14
3.2 修饰语和被修饰语	14
3.3 接续语	16



3.4 并列语	17
3.5 补助语	17
3.6 独立语	18
4. 句子种类	19
4.1 结构上的分类	19
4.1.1 单句	19
4.1.2 复合句	19
4.1.3 重句	19
4.2 意义上的分类	20
4.2.1 平叙句	20
4.2.2 疑问句	20
4.2.3 命令句	20
4.2.4 感叹句	21
5. 特殊的句子	21
5.1 包含引用语的句子	21
5.2 包含插入语的句子	22
5.3 省略的句子	23
5.3.1 主语的省略	23
5.3.2 谓语的省略	23
5.3.3 宾语、补语的省略	24
5.3.4 被修饰语的省略	24
5.3.5 补助语的省略	25
5.3.6 并列语的省略	25
5.4 倒装句	25
第四章 单词	27
1. 单词的形式	27
1.1 单纯词与复合词	27
1.2 接头词与接尾词	27

2. 单词的分类	27
2.1 独立词与附属词	27
2.2 活用词与无活用词	28
2.3 独立词的功能及作用	29
2.3.1 单一功能的独立词	29
2.3.2 有多种功能的独立词	30
2.4 用言和体言	30
2.5 品词的分类及其分类程序	31
2.5.1 句节构成能力	31
2.5.2 构成句节的功能	31
2.5.3 形态	31
2.5.4 意义	31
第五章 体言	33
1. 体言的性质	33
2. 体言的种类	33
2.1 名词	33
2.2 代词	36
2.3 数词	47
2.4 形式名词	54
常用的形式名词	54
「こと」	54
「もの」	60
「ところ」	61
「はず」	64
「わけ」	65
「はず」与「わけ」的使用区别辨析	67
「ため」	68
「うえ」	69

「うち」	71
「ほう」	72
「ほかに」	72
「とおり」	74
「まま」	75
「かぎり」	76
第六章 用言	76
1. 用言的性质	76
2. 用言的种类	77
3. 动词	77
3.1 动词的性质	77
3.2 动词活用的种类	77
3.2.1 五段活用	77
3.2.2 上一段活用	81
3.2.3 下一段活用	82
3.2.4 カ行变格活用(カ変)	85
3.2.5 サ行变格活用(サ変)	85
3.2.6 特殊的连用形(音便形)	87
3.2.7 自动词和他动词	88
3.2.8 各种活用形的用法	90
3.3 日语的时态(テンス)	95
3.3.1 时态的概念	95
3.3.2 时态的用法	95
3.4 授受动词	97
3.4.1 「やる」「あげる」「さしあげる」	97
3.4.2 「くれる」「くださる」	98
3.4.3 「もらう」「いただく」「頂戴する」	98
3.4.4 所有权转移的例证	99

3.5 敬语动词及其种类	100
3.5.1 尊敬动词	100
「いらっしゃる」	100
「おっしゃる」	100
「なさる」	100
「くださる」	101
「あがる」「めしあがる」	101
「見える」	101
「思し召す」	101
「召す」	102
3.5.2 谦让动词	102
「参る」	102
「伺う」	102
「上がる」	103
「致す」	103
「申す」	103
「申しあげる」	103
「上げる」	103
「差し上げる」	104
「頂く」「頂戴する」	104
「承る」	104
「存じる」	104
3.5.3 郑重动词	105
「ござる」	105
3.6 补助动词	105
3.6.1 词义	105
3.6.2 「～ている」的基本用法	105
3.6.3 「～である」的基本用法	111
3.6.4 「～てしまう」的基本用法(动词的完成态)	114

3.6.5 「～ておく」的基本用法(动词的放置态)	116
3.6.6 「～ていく」「～てくる」的基本用法	117
3.6.7 「～てやる」「～てくれる」「～てもらう」的 基本用法	122
3.7 复合动词	126
3.7.1 动词+动词	126
3.7.2 名词+动词	135
3.7.3 形容词+动词	136
3.7.4 前接接头词	136
3.7.5 后续接尾词	136
4. 形容词	137
4.1 形容词的性质	137
4.2 活用和接续法	137
4.3 各种活用形的用法	137
4.3.1 连用形的两种用法	137
4.3.2 终止形	139
4.3.3 连体形	140
4.3.4 假定形与助词「ば」相连,表示条件	140
4.3.5 推量形	140
4.4 形容词的音便形及否定的「ない」	141
4.4.1 形容词的音便形	141
4.4.2 词尾的长音化形式	141
4.4.3 形容词的否定形式「ない」	144
4.5 形容词词干的用法	145
4.5.1 仅用词干结束话语	145
4.5.2 词干与感叹词一起使用	145
4.5.3 后续接尾词,用做名词	145
4.5.4 后接用言,用做复合词	145
4.5.5 词干重叠,用做副词	145

4.5.6 后接体言,用做名词	145
5. 形容词词	145
5.1 形容词的性质	145
5.2 活用与接续法	146
5.3 各种活用形的用法	146
5.3.1 连用形的三种形式	146
5.3.2 终止形	148
5.3.3 连体形	148
5.3.4 假定形	149
5.3.5 推量形	150
5.4 郑重的形容词词	151
5.5 活用不完全的形容词词	153
第七章 其他词类	155
1. 副词	155
1.1 副词的性质	155
1.2 副词的种类型	155
1.2.1 情态副词	156
1.2.2 程度副词	157
1.2.3 陈述副词	157
1.3 副词和名词、形容词	158
1.4 副词的转用	158
2. 连体词	159
2.1 连体词的性质	159
2.2 连体词的种类型	160
2.2.1 动词的连体形→连体词	160
2.2.2 动词+助动词的连体形→连体词	160
2.2.3 代词+格助词→连体词	160
2.2.4 形容词词干+助动词的连体形→连体词	161

2.2.5 形容动词词干→连体词	161
2.2.6 形容动词词干+格助词→连体词	161
2.2.7 汉字+格助词→连体词	161
2.2.8 副词→连体词	162
2.2.9 体言(汉语词、外来语)+「的」→连体词	162
2.2.10 体言(音读的一个汉字)→连体词	162
2.2.11 其他	162
3. 接续词	163
3.1 接续词的性质	163
3.2 接续词的种类	163
3.2.1 顺接关系的接续词	163
3.2.2 逆接关系的接续词	163
3.2.3 并列、累加关系的接续词	164
3.2.4 对比(选择)关系的接续词	165
3.2.5 转换关系的接续词	165
3.2.6 解说关系的接续词	166
3.3 接续词的用法	166
3.3.1 用于句子的开始	166
3.3.2 连接句节和句节	167
3.4 与接续词相似的词	168
3.4.1 易和副词混淆	168
3.4.2 易和接续助词混淆	169
3.4.3 易和其他的词混淆	169
4. 感叹词	170
4.1 感叹词的性质	170
4.2 感叹词的种类	170
4.2.1 表示感叹的词	170
4.2.2 表示呼唤的词	171
4.2.3 表示应答的词	171

4.3 感叹词的词义和用法	172
4.3.1 在句首构成独立语	172
4.3.2 一词一意构成句子	175
4.4 转成的感叹词	175
4.4.1 由名词转成	175
4.4.2 由代词转成	175
4.4.3 由形容词转成	176
4.4.4 由助词转成	176
4.4.5 由副词转成	176
4.4.6 由动词转成	176
4.4.7 由形容动词转成	176
4.4.8 由连体词转成	176
5. 助动词	176
5.1 助动词的性质	176
5.2 助动词的分类	177
5.2.1 按意思分类	177
5.2.2 按活用形分类	178
5.2.3 按接续方法分类	178
5.3 被动、可能、自发、尊敬的助动词「れる」 「られる」	178
5.3.1 意义	178
5.3.2 活用与接续法	179
5.3.3 用法与用例	180
5.4 使役助动词「せる」「させる」加「しめる」	184
5.4.1 词义	184
5.4.2 活用与接续法	185
5.4.3 用法与用例	186
5.4.4 使役的特殊活用形	190
5.5 否定助动词「ない」「ぬ(ん)」「ず」	191

5.5.1 词义	191
5.5.2 活用与接续法	191
5.5.3 用法与用例	192
形容词「ない」与助动词「ない」的 使用区别辨析	198
5.6 过去助动词「た(だ)」	198
5.6.1 词义	198
5.6.2 活用与接续法	199
5.6.3 用法与用例	199
过去与完了的区别	202
5.7 推量助动词「らしい」「う」「よう」「まい」	202
5.7.1 词义	202
5.7.2 活用与接续法	203
5.7.3 用法与用例	204
5.8 希望助动词「たい」「たがる」	210
5.8.1 词义	210
5.8.2 活用与接续法	211
5.8.3 用法与用例	212
5.9 断定助动词「だ」「です」	215
5.9.1 词义	215
5.9.2 活用与接续法	215
5.9.3 用法与用例	216
5.10 样态助动词「そうだ」「そうです」	220
5.10.1 词义	220
5.10.2 活用与接续法	220
5.10.3 用法与用例	220
5.11 传闻助动词「そうだ」「そうです」	223
5.11.1 词义	223
5.11.2 活用与接续法	224

5.11.3 用法与用例	224
5.12 比况助动词「ようだ」「ようです」 「みたいだ」「みたいです」	225
5.12.1 词义	225
5.12.2 活用与接续法	226
5.12.3 用法与用例	226
5.13 郑重助动词「ます」「ございます」	230
5.13.1 词义	230
5.13.2 活用与接续法	230
5.13.3 用法与用例	231
6. 助词	232
6.1 助词的性质	232
6.2 助词的分类	233
6.2.1 格助词的性质	233
6.2.2 格助词的种类	234
「が」	234
「の」	237
「を」	244
「に」	248
「へ」	254
「と」	256
「から」	260
「より」	265
「で」	267
「で」と「に」的使用区别辨析	271
6.3 接续助词	275
6.3.1 接续助词的性质	275
6.3.2 接续助词的种类	276
「ば」「と」	276

「ば」与「と」的使用区别辨析	280
「ても」「も」加「とも」「と」	280
「けれども」「けれど」和「が」	283
「のに」「に」	285
「から」「ので」	286
「から」与「ので」的使用区别辨析	289
「て(で)」	292
「し」	293
「ながら」和「つつ」	295
「たり(だり)」	296
「たって(だって)」	298
「ものを」「ものの」「ものなら」「もので」 「ものだから」「ものですから」	301
「たところ(が)」「たところで」	304
「ては(では)」和「は」	306
「なり」	308
「くせに」	309
「こととて」	309
「とて」	310
6.4 副助词	311
6.4.1 副助词的性质	311
6.4.2 副助词的种类	311
「は」	311
「も」	313
「こそ」	319
「さえ」与「すら」	321
「でも」	322
类似语的识别	324
「だって」	324

「しか」「ほか」	326
「なり」「なりと」	327
「まで」	329
「ばかり」	331
「だけ」	333
「きり」「ぎり」	335
「ほど」	336
「くらい(ぐらい)」	338
「など」及「なんぞ」「なぞ」「なんか」	340
「ずつ」	341
「やら」	342
「か」	343
「や」	346
「の」附帶「だの」	347
「どころ」	348
「どころか」	348
其他的副助词	349
「して」	349
「として」	350
6.5 终助词	351
6.5.1 终助词的性质	351
6.5.2 终助词的种类	352
「か」	352
「な」	355
「ぞ」	356
「ぜ」	357
「の」	358
「よ」	359
「わ」	360

「ね」	362
「こと」	364
「もの」	365
「けど」「けれども」	365
「とも」	366
「つけ」	367
「ものか」	367
「かしら」	368
「さ」	369
「や」	370
「て」	371
「って」	373
「い」	374
「え」	375
「てば(ってば)」	375
「たら(ったら)」	375
第八章 敬语	377
1. 敬语的意义	377
2. 敬语的种类	377
2.1 尊敬语	378
2.1.1 尊敬语的性质	378
2.1.2 尊敬语的表现形式	378
2.2 自谦语	384
2.2.1 自谦语的性质	384
2.2.2 自谦语的表现形式	384
2.3 郑重语	387
2.3.1 郑重语的性质	387
2.3.2 郑重语的表现形式	388